



(県政記者クラブ発表)

KISTEC 発ベンチャーへの総合支援の提供を開始しました

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)は、令和2年6月の地方独立行政法人法の 改正を受け、当所の研究成果の社会実装ために設立されたベンチャー企業への出資及び総合支援の提供に 向けて仕組みづくりを行ってきました**1。

この度、当該出資及び総合支援を活用する第1号案件として、KISTEC 発ベンチャー企業である株式会社 MAQsys^{※2}とベンチャー支援契約を締結しました。KISTEC は株式会社 MAQsys へ経営や広報等に関する幅広い総合支援を提供し、株式会社 MAQsys は KISTEC に新株予約権の割り当てを行います。この仕組みにより、ベンチャー企業は創業初期で資金が十分でない時期から金銭的負担なく支援を受けることができ、スムーズな事業開始が可能となります。株式会社 MAQsys は令和 4 年 4 月に東レエンジニアリング株式会社と共同プロジェクト契約を締結し、事業開始に向けた準備を加速しています。本件については令和 4 年 4 月 21 日に株式会社 MAQsys と東レエンジニアリング株式会社による記者発表が行われました。

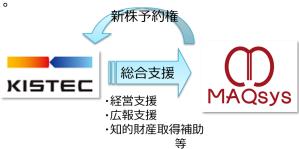
ベンチャー企業への出資を伴う総合支援は、地方独立行政法人として全国で初めての取り組みです。 KISTEC では、本件を皮切りに、神奈川県発のモデルとして、ベンチャー企業の成長を促進するとともに割り当てを受けた新株予約権による将来的な利益還元を図り、得られた利益を新たな研究開発に活用する好循環 (イノベーション・エコシステム)の構築を目指します。

※1. ベンチャー支援の取り組みについて

令和2年6月の地方独立行政法人法の改正により、試験研究を行う地方独立行政法人において、「成果活用事業者への出資並びに人的支援及び技術的援助」と、「成果活用事業者の発行した株式又は新株予約権の取得及び保有」が認められました。この法律により出資や支援の対価として株式又は新株予約権の取得が可能となりました。ベンチャー企業が成長し株式上場等を果たした際には、KISTEC へも利益が還元される事となります。

※2. 株式会社 MAQsvs について

当社は、KISTEC 実用化実証事業「人工細胞膜システムグループ」の研究成果の実用化のために 2021 年 8 月に設立されたベンチャー企業です。当グループで研究を進めてきた、人工細胞膜を活用した薬剤評価システム等の事業化を目指しています。



【問い合わせ先】

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC) 溝の口支所

研究開発部 研究支援課 知財戦略・出資グループ 前川、古武 電話:044-819-2031

株式会社 MAQsys

代表取締役 中尾賢治 電話:090-9882-5039